

6月議会議案審議

採決結果

専決： 3件
 条例： 6件
 補正予算： 8件
 その他： 2件
 計 19件

町長提出議案一覧

議案番号	区分	議案名	審議採決の結果
承認第8号	専決	専決処分の承認について（令和2年度 和水平町一般会計補正予算（第2号））	原案承認
承認第9号	専決	専決処分の承認について（令和2年度 和水平町特別養護老人ホーム事業会計補正予算（第1号））	〃
承認第10号	専決	専決処分の承認について（令和2年度 和水平町病院事業会計補正予算（第1号））	〃
議案第40号	条例	和水平町消費生活安心条例の制定について	原案可決
議案第41号	条例	和水平町固定資産評価審査委員会条例の一部改正について	〃
議案第42号	条例	和水平町振興計画審議会条例の一部改正について	〃
議案第43号	条例	和水平町税条例の一部改正について	〃
議案第44号	条例	和水平町国民健康保険条例の一部改正について	〃
議案第45号	条例	和水平町後期高齢者医療に関する条例の一部改正について	〃
議案第46号	補正予算	令和2年度 和水平町一般会計補正予算（第3号）	〃
議案第47号	補正予算	令和2年度 和水平町国民健康保険事業会計補正予算（第1号）	〃
議案第48号	補正予算	令和2年度 和水平町特別養護老人ホーム事業会計補正予算（第2号）	〃
議案第49号	補正予算	令和2年度 和水平町住宅用地造成事業会計補正予算（第1号）	〃
議案第50号	補正予算	令和2年度 和水平町下水道事業会計補正予算（第1号）	〃
議案第51号	補正予算	令和2年度 和水平町特定地域生活排水処理事業会計補正予算（第1号）	〃
議案第52号	補正予算	令和2年度 和水平町後期高齢者医療事業会計補正予算（第1号）	〃
議案第53号	補正予算	令和2年度 和水平町病院事業会計補正予算（第2号）	〃
報告第1号	報告	令和元年度 和水平町一般会計繰越明許費繰越計算書について	報告
報告第2号	報告	令和元年度 株式会社 菊水ロマン館の決算報告について	〃

陳情等の審査結果

受付番号	受付年月日	件名	提出者	審査結果	付託委員会
34	令和2年4月27日	県道16号線速度規制及び信号機等設置について	和水平町馬場区自治会 会長 坂口 幸裕	採択	総務文教 常任委員会
35	令和2年4月27日	地方たばこ税を活用した分煙環境整備に関する陳情書	山鹿たばこ販売協同組合 理事長 松見 真一 外7名	配付	

令和2年度 一般会計補正予算

1億6,616万8千円を追加!!

総額 **86億2,415万1千円**に

令和2年

6月

定例議会
報告

令和2年6月議会定例会は新型コロナウイルスの感染状況を見ながら、6月8日から12日までの5日間の会期で開催され、令和2年度補正予算など17議案（専決処分3件、条例6件、補正予算8件）、報告2件が上程され、それぞれ可決、承認された。

専決処分は新型コロナウイルス対策に関する補正予算約1億3,650万円。

条例では、近年消費者トラブルが多発し被害額も増加していることから、悪徳業者から町民を守り、安心して暮らせる町を作るために和水平町消費生活安心条例が新たに制定された。

一般会計補正予算の主なものは、退職・採用に伴う人件費約527万円の減額。旧老人福祉センターの過去の油漏れに係る土壌改善工事に2,897万円、江田高野線道路改良工事に1億3,500万円（国庫補助金の追加交付による）など。

特別養護老人ホーム事業会計では、退職に伴う人件費約738万円の減額と介護士不足を補うために人材派遣会社からの介護士派遣費578万円が追加補正された。

その他、馬場区自治会から提出された「県道16号線速度規制及び信号機等設置について」の陳情が採択され、熊本県と県警に要望活動を行うように執行部に要請した。

一般会計・特別会計補正予算

会計名	補正額	総予算額
一般会計	1億6,616万8千円	86億2,415万1千円
国民健康保険事業会計	450万円	13億8,825万2千円
特別養護老人ホーム事業会計	△161万4千円	4億9,727万2千円
住宅用地造成事業会計	31万2千円	1億6,682万円
下水道事業会計	107万3千円	7,672万9千円
特定生活廃水処理事業会計	472万6千円	1億1,435万8千円
後期高齢者医療事業会計	△73万円	1億7,852万8千円
病院事業会計	620万2千円	9億2,132万9千円

ズバリ!聞きます 一般質問

6月定例会では8名の議員が一般質問を行いました。主な質問事項は次のとおりです。

高木 洋一郎議員 6P

- ・選挙公約の進捗率は60%
- ・大河ドラマの経済波及効果は、6～9億円
- ・金栗翁銅像原型を無償で借用

白木 淳議員 4P

- ・子ども達がコロナ世代と言われないような努力を求める

秋丸 要一議員 7P

- ・今後の業者選定方法に問題点を残す!
- ・スクールバス運行事業について問う

池田 龍之介議員 5P

- ・『危機管理』とは結果論ではなく危機回避策をどの様にしたのか
空振りは何度でもよいが見過ごしは出来ない!!

森 潤一郎議員 7P

- ・学校再開後の教育方針について

齊木 幸男議員 5P

- ・ふるさと納税は7.5倍の5,553万円に。どのように活用するのか
- ・出生数がついに39名に。対策は
- ・コロナ感染防止中の給食費補助は

庄山 忠文議員 8P

- ・定住促進について
- ・農林業の振興について

荒木 宏太議員 6P

- ・新型コロナウイルス感染症対策は万全か

*一般質問の記事は、質問した議員が600字程度に要約したものです。原文を尊重していますが、一部編集しています。
*発言が「～である。」調で記載していますが、質問・答弁は丁寧語で発言されています。
*会議録は町の公式ホームページで閲覧できます。



池田龍之介議員

『危機管理』とは結果論ではなく
危機回避策をどの様にしたのか
空振りは何度でもよいが見
過ごしは出来ない!!

問 代表監査委員から基金運用について、預け入れる金融機関が農協に偏っているのではないかと、世界経済を取り巻く環境はコロナ感染拡大に伴い、危機的状況下にある、農林中金が投資している「CLO」は、格付の低い企業向けローン融資を束ねて証券化したものを巧妙にトリプルA等に格付けされたものを売られていると酷評されており、その下部組織である農協に50億円近く預けられているが危機管理上止めるべきである。また、監査員への回答では、利率0.01%の定期預金は決済用預金に切り替え、その他の定期預金については満期日等を勘案し決済用に切り替えるか、別の金融機関に移すか検討する。となっているがどの様にされたのか。

答 (町長) 農林中金はトリプルA格にしか投資を致しておらず、満期保有が原則で例え単価が下がっても直ちに損失になることはないと考えている。6月8日現在で、肥後銀行33億2,300万円、玉名農協34億9,300円の割合に是正した。

要望 町長の話は額面の偏り方はフイティフイティになっていく。しかし、回答書と違う、これは町民との約束を破棄したのと同じであり、さらに1年間リスクを負う形ではないか。町民の預金、財産に匹敵する基金運用についての代表監査員からの勧告である。危機管理と云うのは結果論じゃなく危機を回避する対応策を如何にとつたかであり、空振りは何度しても良いが、見過ごしは1度たりとも出来ない。『多蔵厚亡』という言葉があるが、欲が深いと全てを失うと云う意味だそうですが、利率が高いから預ける、云わばこれです。親亀こけたら子亀までこけたじゃいけないから、危機回避対応策をして頂きたい。農林中金の経常利益は15年度をピークとして右肩下がり、19年度の経常利益は約4分の1にまでなっている。



白木淳議員

子ども達が
コロナ世代と
言われないような
努力を求める

問 新型コロナウイルスの発生によって各方面で影響を受けている。我が町でも事業継続支援金事業や全町民への5,000円分の商品券の配布が計画されているが、今後予定されている事業はあるか。

答 (町長) 国の経済対策の情報等を収集しながら支援策を検討していく。

問 長期にわたる休校で学習の遅れをどのようにして解消するのか。

答 (教育長) 不足している分が15日ぐらいなので、夏休み・冬休みを短縮することで回復したい。第

2波がなければ今年度の教育課程を確保できる。第2波が来た場合は難しくなる。

問 第2波・第3波が来る可能性を否定できないので、休校に備えてオンライン授業等をする予定はあるか。

答 (教育長) パソコンやインターネットの環境が十分そろっていないので、出来ない。各学校には、今までのように勉強した後に復習するのではなく、自ら学習課題をつきりと見据えて予習的に取り組む学習の在り方を指導している。



齊木幸男議員

ふるさと納税は7.5倍の5,553万円に。どのように活用するのか
出生数がついに39名に。対策は
コロナ感染防止中の給食費補助は

問 ふるさと納税の寄付金は町内で循環しているか。

答 (町長) 返礼品は全て町内生産のもの。購入費用約1,500万円が町内で循環している金額。

問 あいのりくんは乗り継ぎ300円。解決する気持ちはあるか。

答 (町長) ふるさと納税の寄付金を使いながら、対応できるならば是非やっていきたいと思う。

問 南小学校跡地の活用事業の再プロポーザルと、東・西・神尾小学校のプロポーザル審査結果の町民への広報や周知は充分か。

答 (町長) 対応はできていた。

問 南小学校旧プール跡地の活用は現在どうなっているか。

答 (町長) 宅地造成事業としては課題も多く、現状のままでの売却も含めて検討していきたい。

問 直近3年間の出生数は。

答 (町長) 平成29年度65名、30年

度45名、令和元年度39名。

問 このまま低出生数が続けば令和8年には小学1年生が現在の半分以下の39名になる。令和14年には小学生の総数が現在の419名から半分の200名に。低出生数の現状をどのように感じるか。

答 (町長) 非常に深刻に考えている。まずは住む場所。さくらタウンが一つの起爆剤になればと思う。

問 コロナ感染症の緊急事態発令中の給食費の補助は。

答 (町長) 4月分は徴収せず、5月分は徴収する。令和3年2月に調整額の発生が見込まれる。

問 給食費の無償化は子育て世帯を救う効果的施策。今年度実現を。

答 (町長) 無償化は必要と思っている。ただ、財源との兼ね合いもあり慎重に対応していきたい。



荒木 宏太 議員

新型コロナウイルス感染症 対策は万全か

問 和水町新型コロナウイルス感染症対策本部において、医師などの専門家、経済の専門家が構成員として明記されていないのはなぜか。また、各専門家は構成員として選任があったか。

答 (町長) 行動や構成員等については和水町新型インフルエンザ等対策行動計画の中で定めて運営をしている。専門家の構成については、この計画自体が町職員の行動計画がメインとなるので、町職員以外の構成員は明記されていない。専門家を対策本部の構成員としても選任はしていない。

問 元の経済活動へ戻すため、また、安心した生活を送るために、感染の有無を明確にすることは再起の道筋とならないか。今後、PCR検査や抗体検査を独自で行い、町内の実態調査を考えていないか。

答 (町長) 町民全ての方の感染の

みを明確にすれば、安心して生活できるかもしれない。しかしながら、1回検査を受けて陰性だとしても、次の日に感染している可能性もある。すなわち毎日検査しないと感染の有無は明確にならない。

問 オンライン授業をなぜ実施しないのか。

答 (教育長) オンライン授業するには児童生徒一人一人にパソコンまたはタブレットの整備が必要。双方向で利用できるためのソフトが必要。また、児童生徒の自宅にはネット環境が整っている必要があり、そのネットを利用するためのプロバイダー料金も必要となる。また、先生方にはオンラインを使って指導する技術、研修が必要、子ども達にはその練習も必要、現在そのいずれも整備できていない、和水町ではまだ二斉にオンライン授業ができる環境にはない。



秋丸 要一 議員

今後の業者選定方法に問題点を残す！ スクールバス運行事業について問う

問 プロポーザル方式に至った経緯を問う。

答 (町長) 価格比較だけでなく、児童の生命、身体の安全確保に留意した選定方法は、プロポーザル方式が最良と判断し公募、実施した。

答 (学校教育課長) その結果3社によるプレゼンテーションを実施した。

問 業者選定の審査内容について問う。

答 (学校教育課長) 要綱に基づいて、業務遂行能力・提案内容・見積金額の3項目の審査基準で各企業からの提案内容を5名の選定委員によって審査し、その結果3年間の契約で町外業者を選定した。

問 プロポーザル方式は、平たく言えば提案力の競争だ。今回6年間の実績ある町内2業者でなく、なぜ町外業者に決定されたのかと

の審査の下に結果が出た事に従うと言うことだ。

問 児童の安全面も大切だ。しかし一方で町内業者の経営支援と育成も必要だ。町長は町民の安心、安全な暮らしを守ると言われているが、町内業者を泣かせて町は何のメリットがあるのか。町長の認識は。

答 (町長) 今回の決定は、運行事業に対する会社の基本方針や職員教育などいろんな点をヒヤリングした結果であることをご理解頂きたい。

問 町内業者は大手企業との対抗に限界がある。次回、業者の選定方法の見直しや改善の余地はあるか。

答 (町長) 検証し、対応してゆく考えである。

問 次回、選定委員の構成の見直しは考えているか。

答 (町長) 検討する。

答 (町長) 5名の選定委員(町長・副町長・議長・教育長・建設課長)

問 町長の選挙公約の進捗状況を問う。

答 (町長) 公約事項の進捗率は60%だと考えている。

最優先事項の菊水地域小学校統合は、本年4月に開校することが出来た。幼児英語教育の実施、宅地造成等の定住化対策、道路整備などについても順調に推進できている。

旧町間を結ぶ縦の県道も着実に整備できつつあり、菰田橋の架替も計画されている。

農業担い手不足の解消では、就農に向けた相談会や意見交換会を実施し、酪農や施設園芸で成果が上がっている。集落営農組織の推進など、強い農業・稼げる農業を目指している。

提案 今後の社会情勢や財政状況を見極めながら、町民にとって最も有効な政策を行ってほしい。



高木洋一郎 議員

選挙公約の進捗率は60% 大河ドラマの経済波及効果は、6.9億円 金栗翁銅像原型を無償で借用

問 大河ドラマ「いだてん」の経済波及効果は？

答 (町長) 平成30年と令和元年の観光客入込み数を比較すると約24万人増加した。三加和温泉・緑彩館は前年比で1.4倍、菊水ロマン館は1.04倍の売上増であった。

答 (商工観光課長) 熊本県経済波及効果分析ツールで計算すると約9億円の経済効果。観光消費額調査ツールでは約6億円の経済効果があったと見込まれる。

問 今後の、金栗生家活用による活性化策を問う。

答 (町長) 元熊本大学の芸術系教授が金栗四三翁の銅像の原型(FRP製)を無償でお貸しくださるようになった。今後、活用させてもらうこととした。



森 潤一郎 議員

学校再開後の 教育方針について

問 コロナウイルス感染予防対策実施の結果、4・5月と休校が続いた小・中学校の学習の遅れをどう解消するか。

答 (教育長) 4月15日から5月末まで休校期間が続いたが、定期的に登校してもらったので、授業に限ると15日間の遅れである。この遅れなら、夏休みと冬休み期間を短縮することでカバー出来ると考えている。

問 遅れ解消のため児童・生徒や現場の先生が負担増にならないか。

答 (教育長) 急ぎ足での授業展開にはならないと思う。ただ「3密」を避けながらの授業だから慣れるまで先生は気苦労だろう。また、第2波、第3波の発生を考えれば、先生たちは授業内容を精選し、子どもが分かりやすい基準を設定して教えることが求められる。

問 学校現場でも「3密」を避けることが求められているが、子どもは友と交わる中で成長する。子ども達が近距離で話せなくても意見を出し合い、意見交換できる方法を工夫してほしい。考えようによつては、コロナウイルスがもたらしたピンチをチャンスに変える在り方、教え方もあるのではないか。

答 (教育長) 子どもが対話で育つことは当然だが、個人で学ぶ力も身につける良いチャンスとみることもできる。今のよう先が見えない中で何を身につけていくか、先生も子ども達も自ら考え、実践することを期待している。与えられた知識を得るだけでなく、ピンチでないときできない教育と学びがあるはず。菊水、三加和各30人程度ずつ中学3年生を募って、社会教育分野で何かやれないか検討している。



庄山 忠文 議員

定住促進について 農林業の振興について

問 ①藤田さくらタウンが最終段階に入ってきたが、今後他の地域での住宅造成計画があるか。②宅地にするために、農地法4条、5条の申請認可まで簡素化はできないか。③空き家対策として町に登録されている件数で元年度売買、賃貸で成立した件数は。また今後の対策について。

答 (町長) 宅地造成事業については、平成31年3月に定住移住の促進策として町有地の造成を行うとし、現在は老人福祉センター跡地に全力で取り組み、その効果、課題を検証してふれあい広場、南小プール跡地の計画を重ねていきたい。農地法4条、5条の申請許可については、町農業委員会で許可後、35日程度で許可ができる。農振地除外、農業委員会の許可を合わせると1年位かかっている。今後出来るだけ早く許可ができるようにする。

問 ①新型コロナウィルスによる農業への打撃が進んでいるが、町として今後の対応は。②木材の価格低迷で林業が厳しいが、経費減少に向けて林道、作業道の整備を町単独事業としてやれないか。③農業者不足による農地の荒廃が続いているが、その対応はどうか。

答 (町長) 新型コロナウィルスとして、農林振興課を中心に農産品の消費拡大運動や持続化給付金等を情報提供している。また、国の大型2次補正で臨時支援交付金を利用して次なる一手も検討し、生産現場を守っていききたい。また林道、作業道は施業集約化に向けて森林環境譲与税を活用していきたい。農業者不足、農地荒廃については、ベテラン農家の方を若手農家の相談窓口として育成、生産確保、また農地の整備、有害鳥獣対策、スマート農業の推進を図っている。耕作放棄地においては、柵木の植え付け等を進めていきたい。

菊水区域小学校統合

～令和2年4月8日、開校しました!～

平成 30年	菊水中央小学校の施設整備開始。
令和 元年 6月	校舎北側に新しいプール完成。使用開始。
令和 元年 7月	既存校舎西側に2階建ての増築校舎完成。
令和 元年 7月	既存校舎改修の為、新校舎への引っ越し作業実施。
令和 2年 1月	既存校舎改修工事終了。
令和 2年 2月 8日	菊水西・菊水中央小学校の閉校式を挙行政。
令和 2年 2月15日	菊水東・菊水南小学校の閉校式を挙行政。
令和 2年 3月25日・26日	菊水西・菊水東・菊水南小学校から菊水中央小学校へ備品の引っ越し実施。
令和 2年 4月 8日	菊水小学校の開校式を挙行政。全校児童276名での出発。



増築棟



改修棟



放課後児童クラブ施設の紹介

本年4月開校の菊水小学校には児童保育スペースの予定が無かった為、隣接地(旧三ツ矢電子跡)に児童保育施設を新築した。建物は、鉄骨造平屋建、事業費として83,600千円。財源としては、国、県、地方債を充てる。児童保育施設の運営は、一般公募により募集され、プロポーザルにより一般社団法人SEIPに委託している。現在、88名の子ども達が利用し、放課後の安心安全を確保している。(齊木幸男)

今年度に向けた決意

熊本ヴォルターズ 柿内 輝心 選手

和水町の皆様、お世話になっております。

頂き、心身とも油断無く、チーム練習にも励みます。またシーズン終了まで元気にコートに立ち、是非ともチーム目標、熊本県民の夢であるB1昇格を実現します。

熊本ヴォルターズの柿内輝心です。緑小学校を卒業し、福岡市の姪浜中学校入学時から13年が過ぎ、ヴォルターズ3年目のシーズンとなります。昨シーズンは3試合目で十字靭帯断裂という怪我をしてしまい、期待に応える事が出来ず申し訳ありませんでした。手後はたくさん励ましと応援を頂き、順調に回復しています。

頂き、心身とも油断無く、チーム練習にも励みます。またシーズン終了まで元気にコートに立ち、是非ともチーム目標、熊本県民の夢であるB1昇格を実現します。



「大活躍の予感」
柿内輝心選手後援会 会長 岡本 貞三

昨シーズンは、新型コロナ禍によるリーグ中断で応援の機会を逃し残念な思いをしました。今季は膝のけがとの二重苦から復帰する輝心選手が、チームの司令塔として大活躍する姿を會員みんなが楽しみにしています。町民の皆様のご支援をよろしくお願いいたします。